

2017年3月1日

H28年度 VOL. 50

《 公園の新しいカタチ 》

公園の新提案。プレミアムなパークライフを。 「記念の森レストハウス カフェ」リニューアルオープン

3月8日(水)

※プレオープン日：3月3日(金)～5日(日)

来たる3月8日(水)、国営ひたち海浜公園「記念の森レストハウス」がリニューアルオープンします。店内のしつらえはもちろんのこと、地元の銘店との連携から生まれた新サービスの提供、オリジナルメニューの開発も行いました。四季の移ろいを五感で感じながら過ごせる空間と時間をお届けします。



2017年2月28日撮影

◆“ネイチャーフィーリングカフェ” 自然を感じられるコンセプト

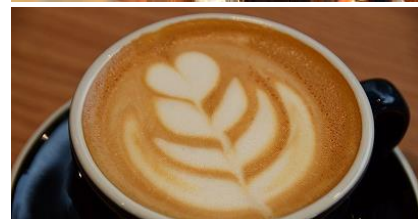
一面の花畑もいいけど、森の木陰でゆっくりとした時間を過ごすのも公園の過ごし方のひとつ。四季の移ろいを感じ、野鳥の声を聞きながら飲むコーヒーは格別です。くつろぎの空間を提供します。

◆地元の銘店『サザコーヒー』がバックアップ！バリスタから指導

茨城県ひたちなか市に本店を持つコーヒーショップ『サザコーヒー』と連携し、スタッフのサービスやラテアート作りの講義・指導を受講。サザコーヒーが海外の農園から直接仕入れた豆を使用します。

◆公園のオリジナルメニュー開発！プライベートブランドが登場

今までのメニューを一新します。トレーニングを受けたスタッフによる、花などのラテアートや、ハンドドリップで抽出したコーヒーの他にも、公園独自のブレンド豆など公園のPBもご提供します。



Information

春を待つネモフィラのため、みはらしの丘を覆っていた霜よけシート撤去は完了！

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報 服部・内海
TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005 迄) FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <http://www.hitachikaihin.jp>

自然を感じられる空間

一面の花畑もいいけど、森の木陰でゆっくりとした時間を過ごすのも公園の過ごし方のひとつです。自然に囲まれながら、四季の移ろいを感じ野鳥の声を聞きながらのコーヒブレイクは格別。お客様にくつろぎの空間を提供します。

テーマは“ネイチャーフィーリング”

- ◆大きな窓から見渡せる自然空間
- ◆椅子に座った際の視線を低くするため、テーブル、イスを低めに設定
- ◆天井を打ち抜き、圧迫感のない空間を創出
- ◆窓の外に広がる記念の森の草木や花による演出



記念の森が見渡せる大きな窓。季節ごとに違う景色を見ることが出来る。コーヒーを飲みながら可愛い野鳥を探したり、ゆったりと読書をするのもおすすめ。

茨城の伝統工芸を取り入れたインテリア

落ち着いた色合い、統一感のある内装のほか、店内の随所に茨城の魅力を感じられるポイントがあります。

- ◆一部メニューの食器に“笠間焼”を使用
- ◆提燈の日本三大産地の水戸で制作されたランプシェード
- ◆特産品“結城紬”のクッションカバーを使用



抹茶ラテを引き立てる、和の趣きが魅力。



心地良く優しい素材です



和紙の温かみが表現されています



外国人観光客に向けたサービスも充実

- ◎外国語（英語）に対応可能なスタッフを配置
- ◎Free wi-fiスポットの設置（3月末予定）

外国人のニーズを直に把握し、公園・地域の案内を通じた交流から生まれる口コミ情報の拡散により外国人利用を促進します。今後は、記念の森レストハウスを拠点とした『ワールド情報ステーション』の機能を持つスポットとなるよう目指します。

「記念の森パートナーズ」 公園ボランティアと協力した装飾

店内の窓から見渡せる記念の森は、公園ボランティアが管理を行っています。今後は散策路に加え、店舗の周辺や屋上も、彼らの協力を得て、花や緑で装飾を行います。

「記念の森パートナーズ」とは？

記念の森のアカマツを主とした林の特徴を活かし、来園されたお客様に美しい花風景を楽しんでいただくことを目的として、選択的下草刈りや草花の移植、増殖等の林床管理を行っています。また、花や木の名札づくりなどもしています。記念の森入口にある案内板も手作りです。

平成16年1月発足 在籍：32名（2/28時点） 活動日：毎週木曜日



今後のスケジュール

3/1(水)	3/2(木)	3/3(金)	3/4(土)	3/5(日)	3/6(月)	3/7(火)	3/8(水)
準備	準備	プレオープン	プレオープン	プレオープン	休園日	準備	リニューアルオープン

※3/3と3/10は本間バリスタが来店しています

地元銘店『SAZA COFFEE』と連携

株式会社 サザ コーヒー

創業1969年（昭和44年）の、茨城県ひたちなか市に本社を置くコーヒー会社。茨城県を中心にコーヒーショップを展開（13店舗）しており、コロンビアに自社のコーヒー農園を運営。コーヒーの土から、種、そしてカップまで一貫したシングルオリジンコーヒーを展開。ドリップコーヒー、スペシャルティコーヒー（生豆、焙煎豆、加工）、菓子など販売しているほか、セミナーや技術提供も行っている。



サザコーヒー本店

海外の自社農園

“日本2位”のバリスタによるトレーニング

地元企業のバックアップを受け、クオリティの高いサービスのためのスタッフ研修のほか、ラテアート作りの講義・指導を受講。

【スタッフトレーニング概要】

- ◆期間：2016年6月20（月）～2017年3月10日（金）
- ◆回数：計20回
- ◆トレーニング内容：バリスタ技術（エスプレッソ抽出、ハンドドリップ、ラテアート など）
コーヒー、バリスタの基礎知識、店舗マネジメント、接客（おもてなし）技術
- ◆講師：サザコーヒー 本間氏、小泉氏、飯高氏、藤田氏 計4名
- ◆受講スタッフ人数：6名



バリスタ 本間啓介さん サザコーヒー営業部所属

東京ビッグサイトで開催されている全国バリスタ大会「ジャパン・バリスタ・チャンピオンシップ（JBC）」において2年連続で決勝に進出、2016年9月の大会では準優勝となった。

JBC：日本で最も難しいバリスタ技術を競う大会。日本スペシャルティコーヒー協会主催。

※3/3と3/10は本間バリスタが来店しています



トレーニングを受ける公園スタッフたち



【スペシャルティコーヒーとは】「どこで、どんな方法で作っているか」が明確なコーヒーで「生産者が継続可能な価格で買い付けられている」こと。そして、「カップクオリティが高い」コーヒーのこと。

【バリスタとは】コーヒー抽出におけるプロフェッショナル。産地状況を深く理解するなど、コーヒーに関する知識と技術を極め、お客様の手に届けることが出来る者。

新メニュー



海浜公園ブレンド

エチオピア・ブラジル・コロンビアの豆をブレンドしたオリジナルコーヒー。フルーティーな香りが特徴。豆の甘みを最大限に引き出すため、徹底した温度調整でハンドドリップします。後味爽やかな味わいは、まるでみはらしの丘を吹き抜ける風のような。



お土産のPBも開発しました。



抹茶ラテ

茨城県の名産品である“さしま茶”で作られた抹茶で作るラテです。香りを楽しめるよう緑茶も配合。笠間焼の茶碗と受け皿で提供します。



珈琲ぜんざい

サザコーヒーのフレンチローストで作ったコーヒーゼリーや“さしま茶”のソフトクリームも使用しています。笠間焼の器で提供します。

『記念の森』について

供用開始：平成9年4月 面積：約1.1ha

主な施設：記念の森散策路、記念の森レストハウス（西口エリア）

皇太子妃両殿下のご成婚を記念して整備されました。平成9年4月にオープンし、本公園で行われた第8回全国「みどりの愛護」のつどいに、両殿下がご臨席された際、記念の森レストハウスにお立ち寄りになられました。

記念の森は公園ボランティアの活動によって管理されており、ヤマユリやクリスマスローズなど季節を感じられる草花を観察することが出来ます。

デッキ前の水盤では野鳥の水浴びする姿が見られます▶



森の中に静かに佇む『記念の森レストハウス』



『記念の森散策路』には木道や四阿、展望台がある

リニューアルの目的と期待できる効果

- ◆花や緑に囲まれながら専門店の上質なサービスを誰もが気軽に味わえるカフェに ⇒ 満足度の向上
- ◆地元有名珈琲店の支援を受け、世界水準の上質な商品を提供 ⇒ 公園と地域の魅力度を高める
- ◆“花”の魅力に加えて、“食”としての新たな魅力を創出 ⇒ 本公園の魅力度向上
- ◆カフェ周辺装飾の充実と記念の森の注目度増加 ⇒ 公園ボランティアの意識向上と活性化

『花』を楽しむ公園

から

『花』も『食』も楽しむ公園

へ

具体的な方策

ソフト

- ・ 高品質なカフェメニューの展開
- ・ 専門店の接客サービスの導入
- ・ wi-fiサービスの開始
- ・ 外国人対応スタッフの配置

×

ハード

- ・ 店内改修（客室・厨房施設）
- ・ イス、テーブルの更新
- ・ 厨房機器の導入
- ・ 屋外スペースの花装飾の充実



Before



After